

# My Dream

「進路だより」は、進路選択に関わる資料・情報をお届けします。  
ご家庭でお子様と一緒にご覧いただければ幸いです。

札幌市立簾舞中学校  
進路だより  
第3学年 進路係  
第4号

2024年4月26日

## 受験勉強の見通しをもとう

皆さんは、3年生になって生活・学習面、行事、部活動等において「今年は、中学校生活最後の一年だから頑張ろう」と思った人は多かったのではないのでしょうか。4月も終わり5月になろうとしています、その気持ちは継続しているのでしょうか。

受験期になると、受験生から「もっと早く勉強を始めればよかった」「1・2年生の復習をもっとしっかりやっておけばよかった」という声をよく聞きます。

明日からゴールデンウィークが始まります。そこで、皆さんへ学習面のアドバイスを送りたいと思います。

1・2年生の学習と、3年生の学習の違いは、3年生の授業の予習・復習と、受験勉強（1・2年の復習）を並行させて行う『二本立ての学習』であるということです。大まかでよいので、1・2年生の5教科の教科書・ノートに目を通し、受験勉強の計画を立ててみましょう。教科書の目次を見るだけでも、受験勉強の範囲がよくわかり、気持ちの準備ができるはずです。  
※自分なりの勉強方法が確立している人は、そのまま続けましょう。

### (1) 3年生の授業の予習・復習のポイント

- ◇予習・復習のどちらに重点をおくべきか、教科によって使い分ける。
  - ◇毎日の授業に集中し、わからないことをそのままにせず解決する。
  - ◇復習は、授業のあったその日のうちにする。
  - ◇毎日、決まった時間に机に向かう。（家庭学習のリズムをつくる）**重要**
- ※数年前『東大王』というクイズ番組で「予習に力を入れると、授業が復習になって、効率が良かった。」と言っている学生がいました。予習として教科書を読むだけでも違うそうです。また、とある札幌市内の高校3年生は「毎日、ノートを見返して、授業を思いだしている。」と言っていました。ドイツの心理学者ヘルマン・エビングハウスという人は、「人は一度覚えたと思ったことでも、1時間後には半分忘れ、1日後には7割忘れ、1週間後には8割忘れる。」と言っています。いろいろな人から勉強法を聞いて、やれることを試して自分なりのスタイルを見つけるのがいい方法だと思います。

### (2) 受験勉強（1・2年生の復習）のポイント

- ◇毎日、授業の予習・復習と1・2年の復習（受験勉強）の両方に取り組む。
- ◇復習用ノートを作成し、1・2年生で習った知識をまとめる。  
（遅くても、夏休み中には完成させる。早ければ早いほどよし。）
- ◇学力ABCの範囲表（配布済み）を参考に、1年間の学習計画を立てる。
- ◇1・2年生の教科書やノートを読み直し、問題を解く。
- ◇総まとめの問題集を活用する。

『二本立ての学習』を成功させるには、1年間をしっかりと見通したうえで計画を立てることが必要です。不得意な分野にはどれくらいの時間が必要になるのか、また学校の行事予定も考えながら、実行可能な計画を立てましょう。

